



～法人向け脱炭素取り組み支援開始～ 株式会社ゼロボードと連携協定を締結

2022年4月の
記事はこちら



2022年5月16日、ふくおかフィナンシャルグループ（以下、FFG）は、法人のお客さまの脱炭素化へ向けた取り組みを支援するべく、株式会社ゼロボードとビジネスマッチングに係る連携協定を締結致しました。同社サービスを通じて、法人のお客さまの温室効果ガス（以下、GHG）排出量算定を行うことができます。

2021年11月よりFFGはSDGs / ESGスコアリングサービス「Sustainable Scale Index」を提供開始し、ご利用になられたお客さまの課題が明らかになり、環境分野、特に脱炭素関連の課題において、お客さまの関心も非常に高まってきております。

また、気候変動対策に端を発する金融市場からの直接・間接的な要請や政府によるカーボンニュートラル宣言等により、企業の環境配慮型経営への移行圧力が強まっています。加えて昨今では、国内外で脱炭素社会の実現に向けた取り組みが進んでおり、お客さまにおかれましても、サプライチェーン上流の大手企業等から、GHG排出量の開示を求められるケースが増加しております。

本サービスにより、お客さまのGHG排出量を算定することが可能になりますので、お客さまのカーボンニュートラルに向けた取り組みの足がかりとなることが期待されます。

具体的には、FFGは、お客さまに株式会社ゼロボードのGHG算定クラウドサービス「zeroboard」のご紹介を行い、お客さまのGHG排出量の算定を推進いたします。

燃料転換や電化、エネルギーマネジメントなど多岐にわたる脱炭素ソリューションの中から、それぞれの企業に合った施策を選定するためには、まず自社のGHG排出量の把握が必要です。その把握のために、FFGは、国際審査・認証機関がシステムの妥当性を保証し、数多くのソリューションパートナーとも連携している「zeroboard」をご活用いただきたいと思います。

このたびの連携協定締結によりお客さまの脱炭素への取り組みを後押しするとともに、今後もFFGは、外部パートナー企業を拡充しながら脱炭素ソリューションを展開してまいります。

GHG排出量算定から削減管理まで可能なクラウドサービス「zero board」

株式会社ゼロボードは、GHGの排出量算定と報告の国際基準であるGHGプロトコルに基づき、企業のGHG排出量の算定と可視化をするクラウドサービス「zero board」を提供しています。「zero board」は、お客さまが専用サイトにアクセスして、自社の電力料金やガス料金等をシステムに入力することで、その企業のGHG排出量が算定出来る仕組みです。

「zero board」は、国際的な審査・認証機関からシステムの妥当性の保証※を受けております。


(※国際標準化機構(ISO)が定めた温室効果ガスに関する主張の妥当性確認及び検証のための仕様・手引きに準拠した検証による)

連携協定先概要

会社名 株式会社ゼロボード
 代表者 代表取締役 渡慶次 道隆
 所在地 東京都港区港南一丁目15番1号
 品川インターシティA棟22階SPROUND
 設立 2021年8月

事業内容 温室効果ガス排出量算定・可視化クラウドサービス「zero board」の開発・提供
 ／電力・環境価値に関するコンサルティング
 ／ブランディング・キャンペーン支援

「zero board」はGHG排出量算定・
 開示業務の効率化と削減管理ができます

特長1	特長2	特長3
 サプライチェーン 排出量の算定対応	 各種報告形式 でのアウトプット	 ダッシュボード による削減管理
煩雑なデータ処理を必要とするサプライチェーン排出量や商品ごとのCO2排出量の算定	GHGプロトコルに基づく国際的な開示形式に加え、国内の各種環境法令の報告形式での出力が可能	視認性の高いダッシュボードによるCO2排出量の削減管理やコスト対効果のシミュレーション機能

GHG排出量算定におけるビジネスマッチングの流れ

